

2017年6月29日

東洋新薬 京都大学との連携協定を締結

株式会社東洋新薬(本社:福岡県福岡市、本部:佐賀県鳥栖市、代表取締役:服部利光)は、2017年6月29日に京都大学吉田キャンパス内において、国立大学法人京都大学との連携協定締結式を執り行いました。

株式会社東洋新薬は、2017年6月29日、京都大学吉田キャンパス内におきまして、京都大学 阿曾沼理事出席の下、連携協定締結式を執り行いました。

株式会社東洋新薬は、地域経済の活性化などさまざまな事業活動を通じて積極的に社会貢献に取り組むという考えのもと、これまで2011年に熊本県、2012年に佐賀県、2013年に北海道及び愛媛県、2014年に秋田県及び福岡県と包括連携協定を締結し、道県のPR活動や産業振興に取り組んできました。

この度の京都大学との連携協定では、健康食品、化粧品における共同研究の推進、及びビジネスシーズの探索を通じて、健康食品、化粧品の新たな市場を創造し、社会に貢献するための連携・協力を掲げており、引き続き社会貢献に取り組んで参ります。



【服部社長(左)と阿曾沼理事(右) 協定締結式の様子】

■ 協定書:記載事項

- (1) 健康食品、化粧品の新規機能性素材の探索及び新規製造技術開発とその実用化に向けた共同研究の推進
- (2) 京都大学が有する研究成果及び両者間の共同研究成果の具現化のための技術移転検討
- (3) 京都大学が関連する企業との情報交換によるビジネスシーズの探索及びビジネスの醸成
- (4) その他本協定の目的を達成するために必要と認められる事項

《 株式会社東洋新薬に関して 》

東洋新薬は1997年に創業した健康食品・化粧品・医薬品の総合受託メーカーです。健康食品・化粧品・医薬品の受託製造にとどまらず、事業全般に亘るコンサルティングや商品企画から商品設計、処方開発、製造、販売促進支援までトータルにサポートし豊富なノウハウを活用してお客様の様々なご要望にスピーディにお応えしております。特定保健用食品(トクホ)の許可取得数は249件と日本一(2017年6月現在)で、そのノウハウを活用した独自の事業(トクホ開発と臨床試験受託)を展開しています。また、製造工場は国内総合受託メーカーとして初めてcGMP(ダイエタリーサプリメントの製造、包装、表示及び保管において適切な管理を行うための米国GMP)に準拠した工場であり、健康補助食品GMP、ISO9001:2008、ISO22000:2005といった各種認定・認証も取得しており、国際レベルの水準をクリアした品質管理体制を構築しています。詳しくは、www.toyoshinyaku.co.jpをご参照ください。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社東洋新薬 広報室

〒100-0011 千代田区内幸町1-1-7 NBF 日比谷ビル

Tel: 03-5501-7788 Fax: 03-5501-7789 Mail: koho@toyoshinyaku.co.jp

※『東洋新薬』のブランドロゴは、株式会社東洋新薬の登録商標です。 TS-1706-01